

さわべス'11

SAWAYA BEST

年間おすすめ書籍編

'11年12月1日さわや書店スタッフ選考

順位	書名・著者・出版社	コメント
1位	しらない町 鏑木蓮/早川書房	たとえ短い人生だったとしても誰もが輝く時間があるというラストに泣かされた。(本店大池)
	笑い三年、泣き三月 木内昇/文藝春秋	人との繋がりを描き続ける作家の真骨頂。心に沁みる。 (上盛岡店松本)
3位	嫁の遺言 加藤元/講談社	不器用だけど温かい。この七つの物語の中のどこかに、きっとあなたがいます。(フェザン田口)
	限界集落株式会社 黒野伸一/小学館	希望が感じられ難い世の中で、本書は一筋の光となるはず。 (上盛岡店松本)
5位	月の上の観覧車 荻原浩/新潮社	いい事ばかりじゃないからこそずっと心に残る、永遠の一瞬とかすかな光。(本店赤澤)
	いねむり先生 伊集院静/集英社	この本は作家になるきっかけをつくった色川武大の思い出を小説にした傑作。(本店大池)
7位	ノーマジーン 初野晴/ポプラ社	荒廃した世界で寄りそうひとりと一匹の選択に、涙があふれました。(フェザン佐々木)
	幸福な生活 百田尚樹/祥伝社	最後の一行で一変する現実。怖さの余韻が凄いです。(フェザン店佐々木)
9位	十方暮の町 沢村鐵/角川書店	ホラーのような青春ファンタジー。”人を思いやる大切さ”がテーマ。心打つ小説です。(フェザン店栗沢)
10位	ロンツは終わらない 山田深夜/徳間書店	青森から東京までの旅は、父が子を、子が父を想う旅でした。(フェザン店田口)
【新人賞】	盤上のアルファ・女神のタクト 塩田武士/講談社	浅田次郎を継ぐのはこの人！泣かせますよ～。(上盛岡店松本)

【ノンフィクション賞】 遺体 震災、津波の果てに 石井光太/新潮社

昨日まで元気だった家族・友人・隣人の変わり果てた姿に対面する人々。その弔い。私は一生この本を忘れない。(フェザン店田口)